

# 犬との暮らし方講座 2025

今年の話題

日進市開業獣医師会

# 2024年につづき今年も「SFTS」

**SFTS：重症熱性血小板減少症候群**

**Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome**

- ・ **マダニが媒介**
- ・ 2013年～(日本)
- ・ ウイルス性出血熱
- ・ 第4類感染症(動物が関与)



参考資料および図画引用元

- ・ 厚生労働省HP・国立感染症研究所HP・いらすとや

# 犬・猫、人のSFTS感染症 症状

犬・猫

人

症状

発熱、活動と食欲の低下、嘔吐

発熱、筋肉痛、頭痛、  
消化器症状（嘔吐、腹痛、下痢）

臨床所見

血小板減少、白血球減少、  
総ビリルビン値の上昇、黄疸など

血小板減少症、白血球減少症が特徴的で  
肝酵素、電解質異常を伴うことが多い

経過

急性発症から数日以内に重症化して  
死亡することもある（犬30%、猫40%）

潜伏期間は6日～2週間程度（致死率10～27%）



# 過度に恐れる必要なし

## 5 治療

SFTS は感染症法による4類感染症であり、患者に対する感染症指定医療機関への入院勧告・措置は行われず、意識障害、出血症状、臓器不全を認める重症例は、集中治療が提供可能で院内感染防止体制の整った医療機関で治療が行われる必要がある。

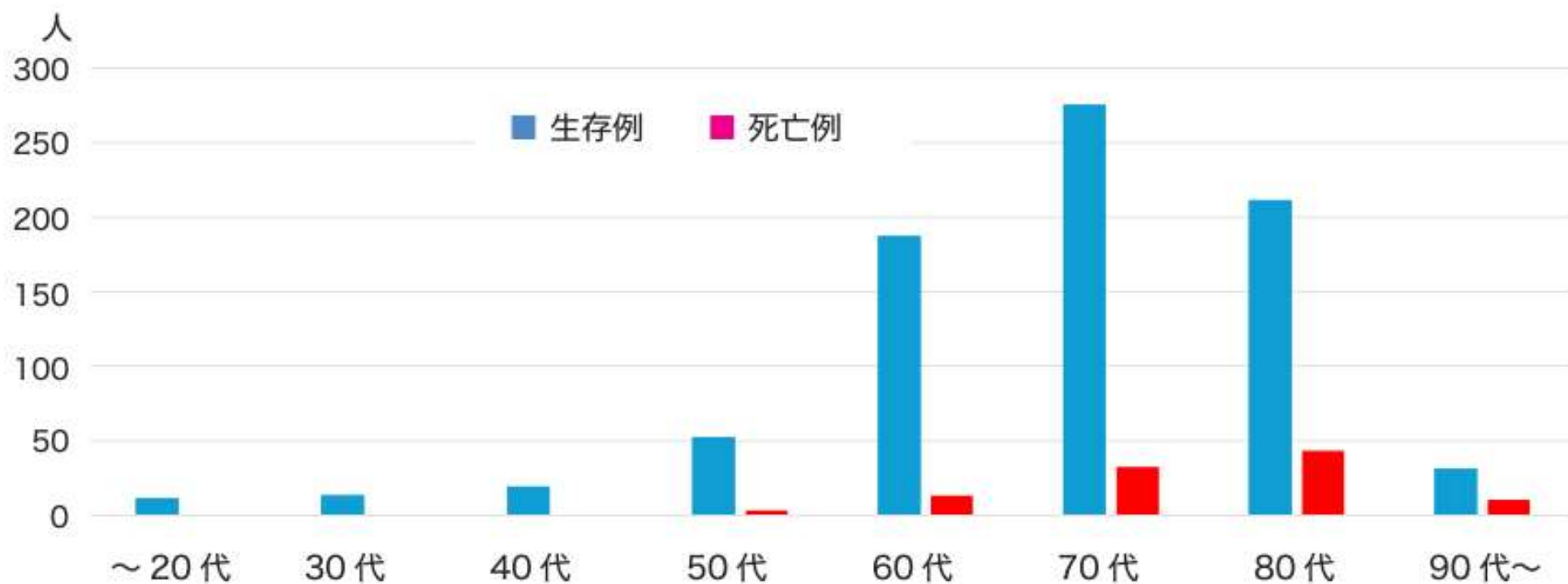
### 治療のポイント

- ・確定例、および高齢者や合併症のある疑い例では、入院させ治療を行う。
- ・病状の進行が予期される場合には、入院させ治療を行う。

若年者では特別な治療を要せずに自然に回復することが多い。

若年者では特別な治療を要せずに自然に回復することが多い。しかし、高齢の患者や合併症のある患者では入院させて治療を行うことが望ましい。症状・身体所見や血液検査所見を観察し、重症化の兆候を早期に検知することが重要である。標準的な患者の管理方法は確立していないが、経過観察時の要点についてまとめた（図5-1）。

# ヒト「年齢と基礎疾患」で重症化



# 知ることが大事

## 重症熱性血小板減少症候群

SFTSウイルスによる感染症  
(学名 ダビエバンダウイルス)

## ダニ媒介感染症



フタトゲチマダニ (成虫)  
*Haemaphysalis longicornis*  
国立感染症研究所



国立感染症研究所資料

# どうやって伝染る？



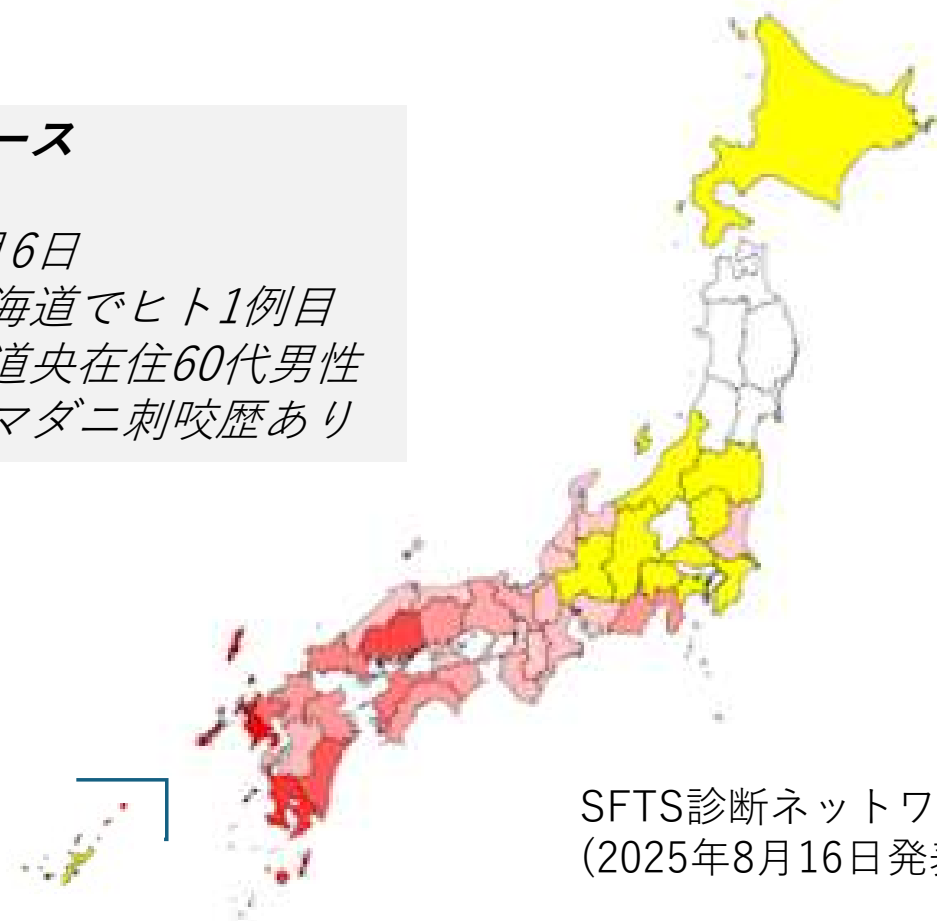
## SFTSウイルスの生活環



# 国内の広がり と 今後注意すべき地域

## 最新ニュース

- ・ 本年8月6日  
北海道でヒト1例目  
道央在住60代男性  
マダニ刺咬歴あり



**赤 犬猫での発生あり**

**黄 今後発生リスク高い**

- ・ マダニ
- ・ 野生動物（猪・鹿）
- ・ 人の発症
- ・ 推定感染地

SFTS診断ネットワーク  
(2025年8月16日発表)

国立感染症研究所資料より

# 日進市東部にはイノシシが出没

2019年10月24日 市内にイノシシが出発しています

ID番号 N9005 更新日: 2020年01月15日

## 刺激せずに落ち着いて

日進市内でイノシシの目撃や農作物への被害といった情報が多数寄せられています。イノシシは臆病な動物ですが、ちょっとした刺激で人間を攻撃してくる可能性があります。市では猟友会と一緒に市内に箱わなを置き、イノシシの捕獲を試みています。

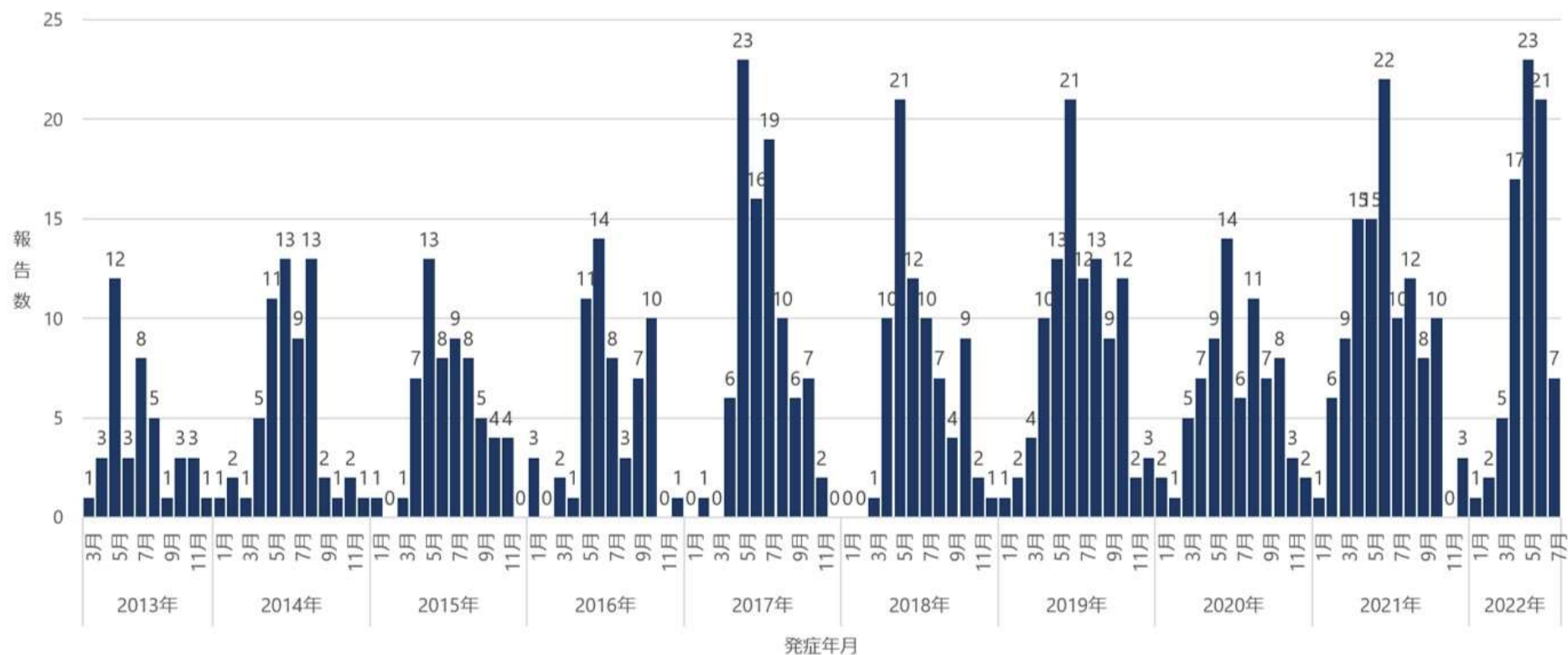


市内に設置した箱わなで捕獲したイノシシ

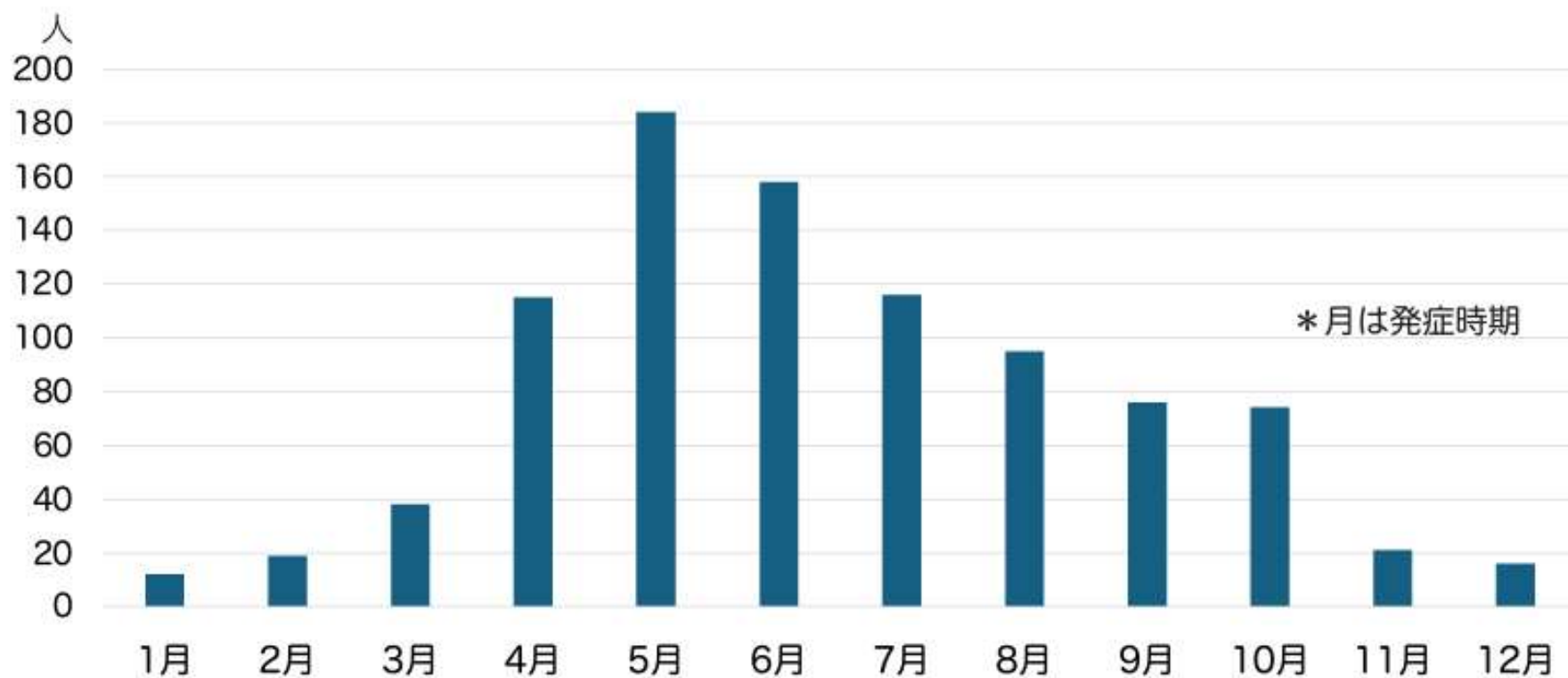


日進市ホームページより

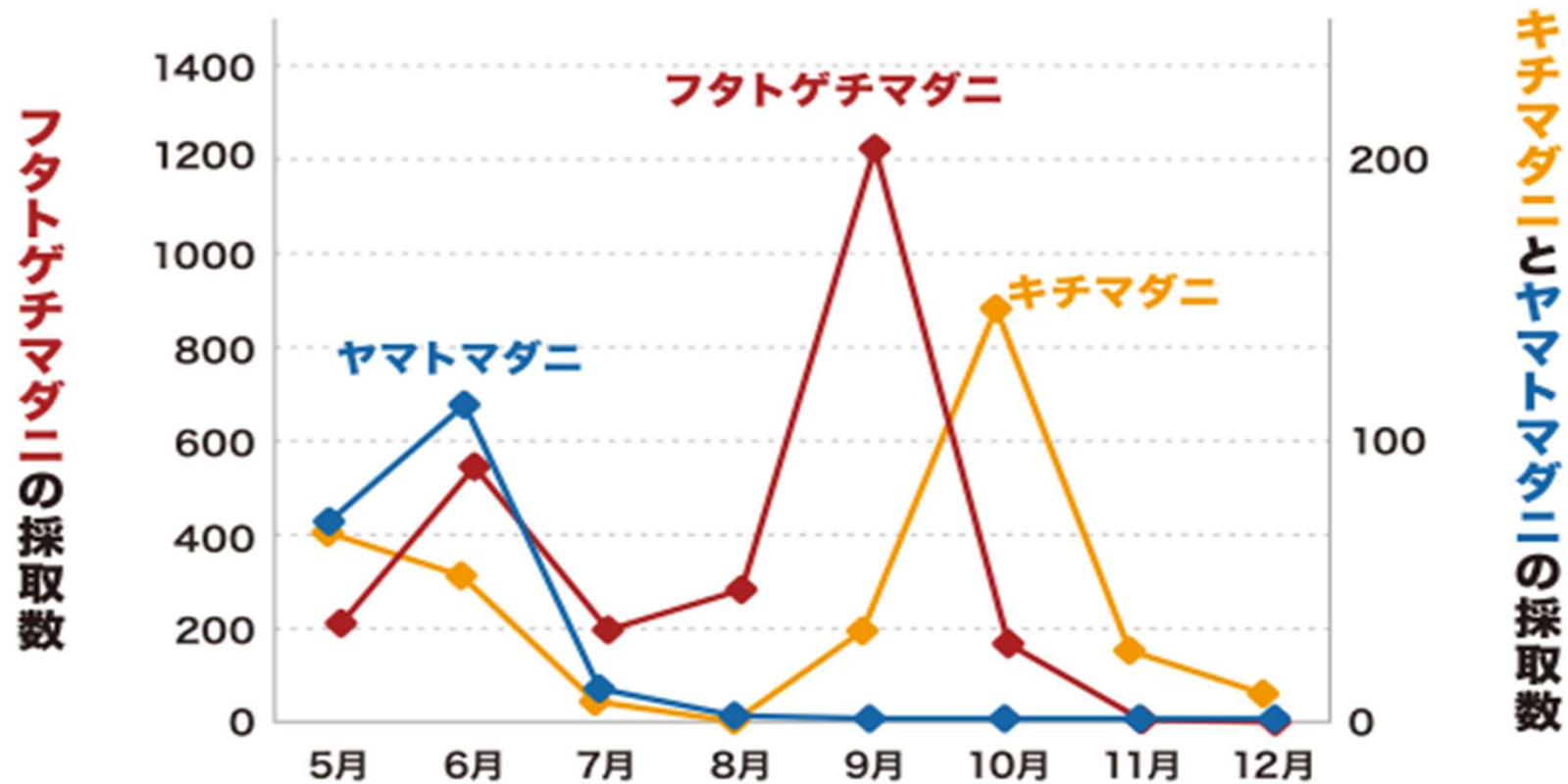
# ヒトSFTS発生時期 2013年～(日本)



# ヒトSFTS患者数 月別まとめ



# ダニのピークは春と秋の2回



日本の犬と猫におけるマダニの寄生状況調査, 2012動臨研, 岩上ら

# 予防の基本：ダニに刺されない

- ダニ媒介感染症



**STOP**

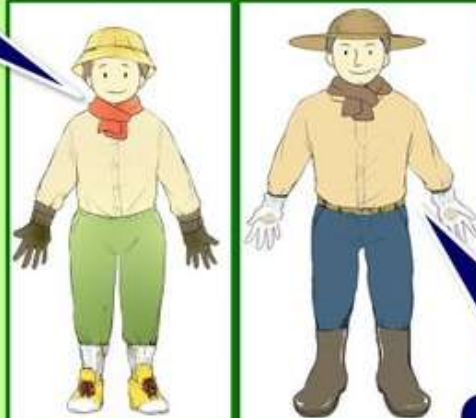
# 野外では肌の露出を少なく

首にはタオルを巻くか、  
ハイネックのシャツを  
着用しましょう。

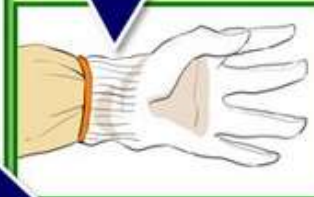


半ズボンやサンダル履き  
は不適當です！

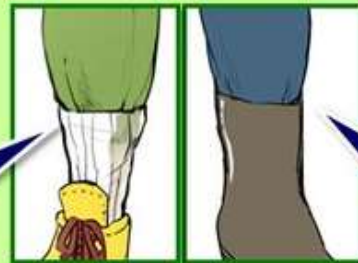
ハイキングなどで山林に入る  
場合は、ズボンの裾に靴下  
を被せましょう。



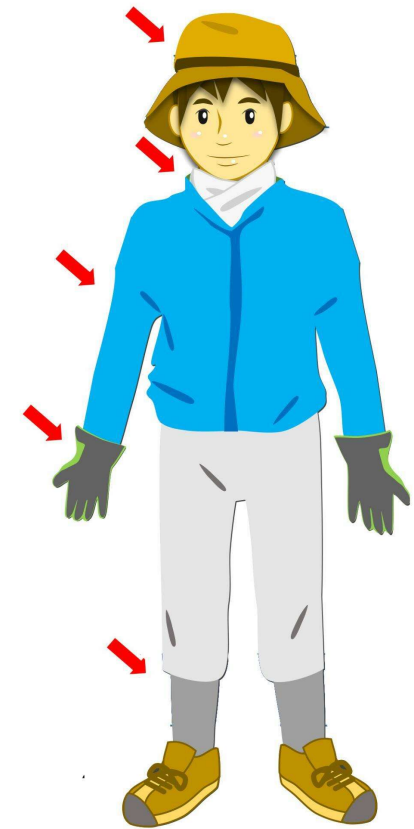
シャツの袖口は  
軍手や手袋の中に  
入れましょう。



シャツの裾はズボン  
の中に入れてきましょう。



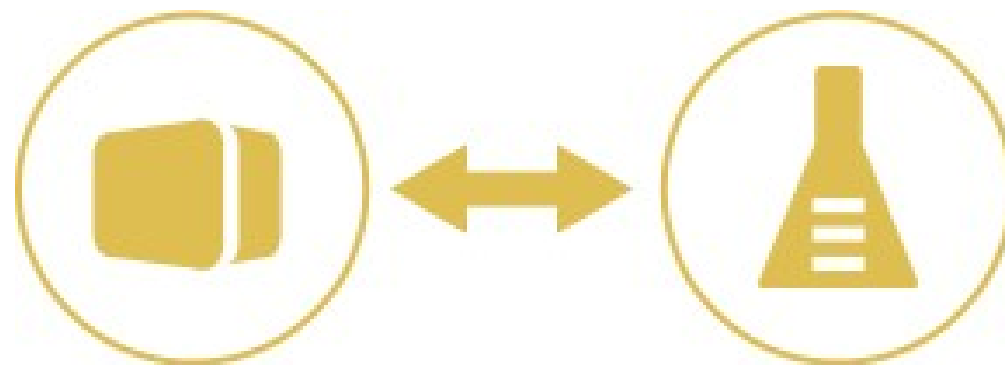
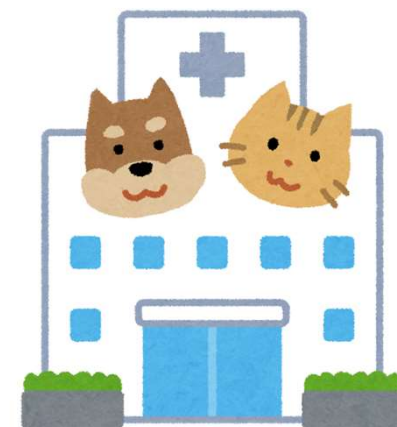
農作業や草刈などでは  
ズボンの裾は長靴  
の中に入れてきましょう。



厚労省HPより

# 犬のために出来ること

ダニの付きやすい部分を知っておく



## 予防のためのダニ駆除剤

おやつタイプと滴下剤タイプ  
かかりつけの獣医師へご相談下さい

# 動物好きの皆さんへお願いしたいこと

- ・行き倒れ動物にはご注意ください



# 実際の対応

## 病院

予告なし 特定症状⇒病院閉鎖

## スタッフ

個人用防護具装着

## 患者さん

ビニル袋内で検査と治療

## 診察後

→隔離療養（入院／自宅）



KAKUIA.H.

2025年8月 実際の治療風景  
（ご家族の許可を得て掲載）

# まとめ

- **SFTS**：重症熱性血小板減少症候群
- **ダニ媒介感染症**… ダニに咬まれて感染する  
人と動物患者の体液も感染源に
- **お散歩やアウトドア活動の安心はダニ予防から**

ヒトは服装、犬はダニ忌避剤 & ブラッシング



# ダニにご注意下さい 厚労省ポスター

厚労省HPより



**蚊やダニは病気を持っているものもあり、咬まれないことが大切です。**  
 【ダニが媒介する感染症】重症熱性血小板減少症候群(SFTS)・ダニ媒介脳炎・日本紅斑熱・つづが虫歯・ライム病 など  
 【蚊が媒介する感染症】日本脳炎・デング熱・チクング熱・ジカウイルス感染症 など

**蚊・ダニに咬まれないポイント**

**蚊・ダニ対策**

- 肌の露出を少なくする
- 肌を露出する場合は、肌を露出する部分に虫よけ剤を塗る
- 明るい色の服を着る
- 虫除け剤を使用する

**ダニ対策**

- 帽子・手袋を着用し、自らタオルを巻くなど
- シャツの裾はズボンの中へ、ズボンの裾は靴下や靴の中へ入れる
- 登山やキャンプなど、野外活動の際は、虫よけ剤を体や服装に塗る

**蚊媒介感染症 厚労省啓発**

**ダニ媒介感染症 厚労省啓発**

**【ダニが媒介する感染症】** 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)・ダニ媒介脳炎・日本紅斑熱・つづが虫歯・ライム病 など

**ダニに刺されたときの対処法**

**ダニに刺されたらすぐに取る**

- 患部の露出を少なくする
- 患部を清潔に保つ
- 患部を冷やす
- 患部を洗う
- 患部を消毒する
- 患部を乾燥させる
- 患部を清潔に保つ
- 患部を清潔に保つ
- 患部を清潔に保つ

**ダニ媒介感染症 厚労省啓発**